

株式会社エフシー総合研究所 暮らしの科学部 環境科学研究室

室内環境のダニ・微小昆虫類・カビなどの研究

私の所属する環境科学研究室では、住まいの環境、特に「室内環境中で健康被害を及ぼすダニ・微小昆虫類・カビ」を主たる研究テーマとして、日々の業務を行っています。

これらの有害生物に対する関心は、近年、一般の間でも高く、これらを防除するための商品は数多く市場に流通しています。「除菌・防菌」「防ダニ」「防虫」などを謳う電化製品や雑貨品は、その効果を実用試験により証明しなくてはなりません。こうした性能評価試験をメーカーを始めとしたクライアント様からご依頼いただくことで、私達の研究室は成り立っています。自ずと、私の業務も商品テストが一日の大部分を占めています。恐らく室内環境学会員の多くの方々がそうであるように、私も日常業務の合間を見つけては自分の研究テーマに取り組んでおります。喘息やアトピー性皮膚炎などの原因となるアレルギー生物の研究は、大学や国公立の研究機関と共同研究を行っています。これらの研究成果は学会発表だけではなく、テレビ、新聞や雑誌など多く

のメディア媒体を通じて発信し、室内環境における有害生物の情報や、その対策法について、一般の方々への啓発に取り組んでいます。

当研究室は、お台場のアミューズメント施設「ダイバーシティ東京」に併設するオフィス棟の中にあります。ビルには、最先端のファッション店舗が立ち並び、ライブイベント会場を備え、屋外には巨大人型ロボットが仁王立ちしています。毎日、多くの観光客が行き交っていますが、まさか、そんなビルの中でダニやカビをいじっているとは誰も夢にも思っていないでしょう。実験室は決して大きなスペースではありませんが、部屋全体をBSL2のクリーンルーム化しており(写真)、微生物の封じ込め機能を備えています。界限と大きなギャップのあるユニークな存在であると自負しております。お台場地区にお越しの際には、是非、当研究室にお立ち寄りください。

(環境科学研究室 橋本一浩)

